

平成 29 年 12 月 6 日

芦屋市企画部市民参画課
課長 山田 弥生 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

実施報告

- 1 事業名：演芸ボランティアフェア（指定管理事業）
- 2 実施日：平成 29 年 12 月 2 日（土）
- 3 担当：奈良 雅美
- 4 参加者数：約 100 名（パンフレット残数から概算）
- 5 参加団体：9 団体
- 6 内容
 - (1) 目的：阪神地域で活躍する演芸ボランティアのみなさんが集まり、それぞれの芸を披露し活躍の場を広げるとともに、来場者の方も活動に出合うきっかけにする
 - (2) 内容：
 - ・出演団体を公募し 8 団体が出演、加えてゲスト演奏に登録団体 Step by Step が出演し、各種演芸を披露した。
 - ・各演芸の動画を編集し、各団体に配布して PR 材料にしてもらうほか市民活動センターのウェブサイトに掲載し広報支援する。
 - (3) アンケート結果（出演団体対象）＊（）内は回答数
 - ①開催時期の希望：夏季（1）、秋季（4） 夏季（1）いつでも（2）
 - ②出演時間：今回程度が良い（8）
 - ③ステージの大きさ：ちょうどよい（8）
 - ④PA:ちょうどよい音響だった（8）
 - ⑤機会があれば出演したいか（8）
 - ⑥演芸ボランティアを続けるうえでの課題
 - ・依頼が集中し全依頼に対応できていない。他の団体にも依頼が繋がれば。
 - ・人材確保。（ピアノの伴奏者探し）
 - (4) 振り返り
 - ・従来、市民活動フェスタの中の一部であった演芸活動のボランティアを別にし、行事時に、演芸グループを探している福祉施設や自治会などのニーズに沿ったイベントを初めて企画した。
 - ・人数は明確に確認できないが、数名の担当者が来場（高齢者施設、障害者施設、国際交流協会など）、さっそく出演交渉となったケースも見受けられた。
 - ・一般の観覧者数は、市民活動フェスタに比べ多くはなかったが、当初の目的は一定達成できた。
 - ・フェアで撮影した動画を編集しウェブサイトに公開して、さらに PR を促進して、一過性のイベントで終わらずに情報ソースとして活用する。この効果については一定期間の後、別途検証したい。



p

